

「JENESYS2024」康達青年弁護士友好訪日団 (対象国：中国)

1. プログラム概要

【目的・概要】

本事業は、「法曹の活躍領域」をテーマに、法曹の関連部門に所属する青年を訪日招聘し、テーマに関するブリーフ・視察・交流等を通じて、同分野での日中間の関係構築の一層の強化を図るほか、日本の経済、社会、文化、歴史等に関する視察など、多面的な日本理解につながる活動を行い、対日理解を促進することを目的として実施しました。

【参加者】中国の法曹関連部門に所属する青年 合計 20 名
(内訳) 団長 1 名／事務局 1 名／団員 18 名

【訪問地】東京都、新潟県

【日程】

■ プレプログラム

2025 年 2 月 10 日（月） オンライン出発前オリエンテーション

日程・プログラム説明、アンケート・対外発信・アクションプランについての説明、質疑応答

■ 招へいプログラム

2025 年 2 月 16 日（日）～2025 年 2 月 22 日（土）6 泊 7 日

1 日目 2 月 16 日(日)	東京国際空港（羽田空港）より入国 【視察】東京国立博物館
2 日目 2 月 17 日(月)	【テーマに関するプログラム／訪問・視察】最高裁判所 【テーマに関するプログラム／訪問・視察】東京地方裁判所 【テーマに関するプログラム／訪問・視察】外務省 歓迎会
3 日目 2 月 18 日(火)	【テーマに関するプログラム／訪問・視察】法務省 【テーマに関するプログラム／訪問・視察】国会議事堂参観（参議院）
4 日目 2 月 19 日(水)	【テーマに関するプログラム／訪問・視察】新潟県トキ保護募金推進委員会 (新潟県環境局・環境対策課) 【地方参観】新潟せんべい王国

5 日目 2 月 20 日(木)	【地方参観】新潟古町エリア 【地方参観】今代司酒造株式会社
6 日目 2 月 21 日(金)	【テーマに関するプログラム／訪問・視察】日本弁護士連合会 歓送報告会
7 日目 2 月 22 日(土)	羽田国際空港より出国

2. 記録写真



2025 年 2 月 17 日
【訪問・視察】最高裁判所



2025 年 2 月 17 日
歓迎会



2025 年 2 月 18 日
【訪問・視察】国会議事堂参観（参議院）



2025 年 2 月 19 日
【訪問・視察】新潟県トキ保護募金推進委員会
（新潟県環境局・環境対策課）



2025 年 2 月 20 日
【地方参観】今代司酒造株式会社



2025 年 2 月 21 日
【訪問・視察】日本弁護士連合会

3. 参加者の感想（抜粋）

◆ 団員 A さん

この旅行中に出会った人たちのほとんどは、とても素敵で、献身的で、礼儀正しく、時間に対する強い感覚を持っていたと思います。旅行中、私たちは日本が非常にルールを意識しており、意識的に列に並び、非常に秩序正しい国であることを常に感じていました。実際、一般に受け入れられている秩序とルールのある社会は、人々に強い安定感と安心感をもたらし、私たちが調査したりコミュニケーションをとったりするとき、私たち全員がこの安心感を認識し、周りの誰もがルールを遵守しているという大きな意識を持ちます。中国では裁判前に当事者の身元確認が必要であり、本人確認のために個人の身分証明書や弁護士の資格証明書が求められるが、日本の裁判所では弁護士が裁判中に身分証明書を着用している限り、意図的な確認は行われない。ユニークなブローチで弁護士の身元を確認できます。

合理的で、頭脳明晰で、長く生き続ける忍耐力があり、継続的に勉強することで大きな成果を上げられる人には、日本がとても向いているのではないかと時々思うことがあります。実際、私たちと比較すると、中国人の全体像は、長い歴史を持つ成熟した国民であり、大人の合理性と知恵を持ち、完全に合理化できない感情と調和して共存できる国民です。また、日本の秩序感覚からはその秩序がもたらす圧迫感や重みを感じ、その分、こうしたプレッシャーの下ではイノベーションが輝きにくいのかもしれません。

今回の訪問で私が特に衝撃を受けたのは、再犯防止策を紹介する際、被害者の声を聞くこと、犯罪者情報を被害者に知らせること、仮釈放された犯罪者と被害者の住居との距離を保つことなどです。日本は細部や繊細なものを作るのに非常に真剣で、精巧に仕上げることができます。これは職人の精神、細部を研究する精神だと思います。

この日本での研修と交流は、理解を深め、感情を深め、お互いの心に深く浸透しました。この貴重な機会を提供してくださった関係者へ感謝いたします。

◆ 団員 B さん

この一週間、私たちは最高裁判所、東京地方裁判所、外務省、法務省、新潟県環境局を訪問し、裁判

制度、検察官の事件処理、再犯防止と保護、絶滅危惧種の保護などの問題について徹底した議論と調査を行ってきましたが、中国と日本の間には文化的な違いはあるものの、公平性と正義を求める姿勢は皆同じであることが分かりました。

同時に、日本の優秀な弁護士の友人たちとコミュニケーションを取り、学ぶことができたことにも大変感謝しています。日本人の同僚の厳格なプロフェッショナルな姿勢、豊富な実務経験、そしてオープンで包括的なコミュニケーションの精神は、私たちに深い印象を残しています。

今回の訪問では、法制度や司法実務などの法曹界での交流や、伝統文化体験など、日本の文化が持つ独特の魅力を皆で感じました。

若者は母国の未来、そして世界の未来です。新しい時代の若き弁護士として、国際的な視点が求められます。このイベントは、法律分野における中日の相互学習を促進しただけでなく、我が国の若手弁護士に経験を積む良い機会となりました。

今回の訪問で見聞きしたことを中国帰国後も同僚、親戚、友人と共有したいと思いますし、この貴重な経験を活かして法曹界でもっと頑張ろうと思います。

4. 受入れ側の感想（抜粋）

◆ 訪日団の皆様が来られた際に、日本側からの説明だけでなく中国の実情に関しても情報交換を行うことができ、受入側も大変勉強となりました。今回のブリーフィングが、訪日団の皆様にとって今後の業務の参考となりましたら幸いです。今後も団員の皆様の活躍を願っております。

5. 参加者の対外発信（抜粋）、報道記事等

	
団員の SNS 「JENESYS2024」 康達青年弁護士友好訪日団に参加できることを光栄に思います。 法律と文化の深い交流を始め、日本の歴史と文化を理解するために日国立博物館を見学し、日本の司法制度について学ぶために日本最高裁判所を訪問しました。また、東京地方裁判所で刑事事件の公	団員の SNS 中国と日本はともに大陸法系の国です。今回、日本最高裁判所、東京地方裁判所、外務省、法務省などの機関を訪れ、両国の司法制度や実務経験の違いを直に感じる事ができました。これにより、我が国の「人類運命共同体」の理念をより深く理解することができました。また、両国の業界の先輩方や同

判を傍聴し、日本外務省や法務省を訪れ、検察官や保護司参事官から日本の法務実務についての経験を聞きました。日本の国会参議院を見学した後、新潟へ向かいます。 今後の行程を楽しみにしています。	僚との交流も非常に有益でした。 山高水長、今後の日程も充実したものとなり、素晴らしい成果を得ることができることを願っています。
JENESYS康達青年律師交流活動進行中👏 DAY3 法務省、参议院：来到法務省，感谢法務省保護局参事官石川先生详细介绍了日本“更生保護”相关制度和执行情况，充满人文关怀；来到日本国会参议院，立法机构严肃而庄重。 DAY4 新潟朱鷺保護廳推進會、新潟米餅王國、溫泉旅館：來到川端康成笔下的《雪國》🌨️新潟縣🌨️，了解新潟的朱鷺保護力度，住進溫泉旅館，吃到本次之美味，體驗日本問候哈未完待續！👏 收起  1分钟前 田上町・越後乃お宿わか竹 曹 **	上午访问日本最高院，下午访问外务省，康达青年律师友好访日团又开始了忙碌且收获满满的一天。旁听了422法庭的案件也让我对日本的法律制度和法检风貌有了清晰的认识。随后在外务省与日方女检察官进行交流，对日本的法律制度有了更加深入的了解同时也非常钦佩丸林女士对工作的执着和对家庭的协调。晚上访问团受邀参加日方的欢迎晚宴，与日中友好会馆理事长、我国驻日本大使馆一等秘书、外务省代表等进行了交流，访日团意犹未尽地结束了这充实的一天。在此要感谢康高波主任、杨红卫主任为本次活动的辛苦付出。同时也感谢日中友好会馆、永旺康博株式会社对本次活动的支持。  00:59 日本・千代田区・ピアッツァ 曹 **
団員の SNS 法務省に訪問し、法務省保護局の石川参事官から日本の「更生保護」制度とその実施状況について詳しくご説明いただきました。その内容は非常に人道的で、温かみを感じるものでした。 その後、日本の国会参議院に訪れ、立法機関としての厳粛さと荘厳さを実感しました。 川端康成の『雪国』の舞台となった新潟県を訪れ、新潟における朱鷺の保護活動について学びました。温泉旅館に宿泊し、この旅で最も美味しい料理を堪能し、日本ならではの心温まるおもてなしを体験しました。	団員の SNS 午前中に日本最高裁判所を訪れ、午後には外務省を訪問しました。康達青年弁護士友好訪日団は、また忙しくも充実した一日を迎えました。422 法廷での案件を傍聴し、日本の法律制度や法務・検察の雰囲気について明確な理解を深めることができました。その後、外務省で日本の女性検察官と交流し、より深く日本の法制度について学び、丸林さんの仕事への情熱と家庭との調和に対する姿勢に大変感銘を受けました。 夕方には、訪問団が招待を受けて日本側の歓迎晩餐会に参加し、日中友好会館の理事長や、日本大使館一等書記官、外務省の代表者などと交流を深めました。訪日団は充実した一日を締めくくり、さらに学びの意欲を募らせていました。 この場を借りて、康高波主任と楊紅衛主任のご尽力に感謝申し上げます。また、日中友好会館とイオンコンパス株式会社の支援にも心より感謝いたします。

6. 報告会での訪日成果とアクション・プラン発表

【成果の発表】 ・日本の法制度理解：日本の法廷や法務省での視察を通じて、日本の司法手続きや身分確認方法に関する理解が深まりました。 ・秩序感と社会の安定：日本社会の秩序感により、規則を守ることが大切にされていることを実感しました。 ・細部へのこだわり：新潟での細やかな配慮や法務省での犯罪者配慮が印象的でした。 ・文化理解の促進：日本の司法制度や文化について理解を深め、日中間の価値観を再認識しました。 【アクション・プラン】 ・法制度改善提案：日本の秩序維持方法や法廷の身分確認方法を中国に応用する。 ・秩序感の導入：中国社会でも日本のような秩序感を促進する。 ・細部への配慮実践：日本の細やかな配慮を日常生活や職場に活かす。 ・交流の継続：日中間の司法・文化交流をさらに深めるプログラムを実施する。	【成果の発表】 ・司法制度の理解：日中両国の司法制度や再犯予防、保護活動に関する理解を深め、「公平と正義」の共通点を確認しました。 ・弁護士交流：日本の弁護士との交流を通じて、専門的な態度と実務経験を学びました。 ・文化体験：温泉や米餅作りなどの日本文化を体験し、文化の魅力を実感しました。 ・法曹界での成長：得た経験を活かし、専門知識をさらに深める。 【アクション・プラン】 ・司法制度の学びを共有：得た知識を同僚と共有し、実務に活かす。 ・国際交流の継続：引き続き、他国との交流を深める。 ・文化理解を深める：異文化交流を通じて理解と尊重を広げる。 ・国際的視野の拡充：青年弁護士として国際的な視野を持ち、日中法曹界の相互理解を促進する。
---	---

実施団体名：イオンコンパス株式会社